

NUBIC知的財産情報開示

開示日：2006年3月3日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

| | | | | | |
|------------|--|------|-------|------|-------|
| NUBIC管理番号: | 2005000042 | 整理番号 | 10907 | 担当者: | 中西 哲也 |
| 表 題 | 多値変調・復調方法、多値変調・復調装置 | | | | |
| 技術分野 | 情報・通信 | | | | |
| 適応製品 | 高速・大容量通信装置 | | | | |
| 目 的 | 64値直交振幅変調(64QAM)以上の多値変調システムの大幅な低コスト化を図る。 | | | | |
| 技術概要 | <p>本発明の多値変調システムは、振幅の異なる3つの4相位相変調器(QPSK)の出力を個別に電力増幅後、ベクトル合成して64QAM信号波を形成する構成である。QPSKの出力は、ほぼ一定振幅であり、電力増幅器の非線形特性の影響が小さく、電力効率の良好な飽和点近傍で動作可能となる。合成する際に、振幅が2番目と3番目に大きいものを方向性結合器で合成後、振幅が一番大きい信号と別々の2つのアンテナを用いて空間重畳合成(回路損が無く低損失)を行う。</p> <p>本発明により、電力増幅器の非線形特性の影響を受け難く、電力増幅器を高効率で動作可能となり、電源の大容量化や発熱の問題を解決でき、コストの大幅な低減が可能となる。</p> | | | | |

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申し込みください。

(FAX、e-mail、郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

| | | | | | |
|--------|--|-------|--|--|--|
| 面談希望日時 | | | | | |
| (ふりがな) | | | | | |
| 氏 名 | | | | | |
| 会社名 | | | | | |
| 所 属 | | 役 職 | | | |
| 電話番号 | | FAX番号 | | | |
| E-mail | | | | | |
| 連絡事項 | | | | | |

【申込み・問い合わせ先】



日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp